

プレセッターSU 杉集成材対応 推奨樹種・耐力一覧表

◆推奨樹種

部位	規格		強度等級	材巾(mm)	材成(mm)
柱	同一等級構成構造用集成材	杉	E65-F255以上	105、120以上	
横架材	対称異等級構成構造用集成材	杉	E65-F225以上	105、120以上	

◆梁受金物 耐力表

	金物名称 (型番)	対応梁成 (mm)	短期基準耐力(kN)					公的試験
			引張		せん断		逆せん断	
			柱・梁	梁・梁	柱・梁	梁・梁	柱・梁	
梁	PS-10SU	105 ≦ < 180	9.5	8.2	9.1	5.2	6.6	○
	PS-18SU	180 ≦ < 240	11.9	17.1	18.5	12.2	15.1	○
	PS-24SU	240 ≦ < 330	16.3	21.7	21.8	24.0	20.7	○
	PS-33SU	330 ≦ ≦ 390	24.5	26.3	36.5	30.5	36.0	○
	PS-39SU	390 ≦ < 540 注)120幅	37.6 ^{*1}	-	43.3 ^{*1}	44.8 ^{*1}	-	BXカネシン 社内試験
	PS-54SU	540 ≦ ≦ 600 注)120幅	42.0 ^{*1}	-	61.9 ^{*1}	61.7 ^{*1}	-	
登り梁	PS-10SU	0寸 < ≦ 5寸：120	-	-	18.2 ^{*2}	-	-	BXカネシン 社内試験
		0寸 < ≦ 10寸：150	-	-	16.3 ^{*2}	-	-	
	PS-18SU	0寸 < ≦ 5寸：180	-	-	37.0 ^{*2}	24.4 ^{*2}	-	
	PS-24SU	0寸 < ≦ 5寸：270	-	-	43.6 ^{*2}	41.7 ^{*2}	-	
	PS-33SU	0寸 < ≦ 5寸：330	-	-	67.9 ^{*2}	59.3 ^{*2}	-	

*登り梁の耐力は上記勾配の範囲内にて、上記の数値を使用してください。対応梁成にご注意ください。

※1 PS-39SU、PS-54SUは120幅の試験データとなります。

※2 登り梁は勾配での試験のため、金物は上下で使用方法が異なります。

そのため、金物1個あたりではなく試験体1体あたりの評価となります。

	金物名称 (型番)	対応梁成 (mm)	短期基準耐力(kN)		公的試験
			せん断(弱軸方向)		
			柱・梁		
梁(弱軸方向)	PS-10SU	105 ≦ < 180	7.9		BXカネシン 社内試験
	PS-18SU	180 ≦ < 240	13.3		
	PS-24SU	240 ≦ < 330	17.6		
	PS-33SU	330 ≦ ≦ 390	22.0		

◆木材加工と納まり

「プレセッターSUマニュアル」 section 3 の記載に準じてください。

◆注意事項

- ・ご使用前に必ず「プレセッターSUマニュアル」をご覧ください。
- ・ご使用前に必ず「金物工法施工マニュアル」をご覧ください。
- ・梁を落とし込む際、すべての後打ドリフトピンを打ち込み前に、梁の上に足を掛けたり、荷物を預けたりしないでください。
全てのドリフトピンを打ち込んでから、吊り具などを外すようにしてください。
- ・梁を落とし込む際、カケヤ等の道具で叩き過ぎないように注意してください。